

令和 5 年 5 月 25 日

2023 火山砂防フォーラム 第 1 回幹事会 議事録

日 時 : 令和 5 年 5 月 25 日 (木)

9 : 30 ~ 10 : 30

場 所 : シェーンバツハサボー 3 階 『六甲』

開 会	
開会挨拶	2023 火山砂防フォーラム委員会 委員長 雫石町長 猿子 恵久
来賓挨拶	国土交通省 砂防部長 三上 幸三 気象庁 地震火山部 火山監視課長 中辻 剛
議 題	
議題 1	◆2022 火山砂防フォーラム収支決算報告 説明：事務局 土砂災害防止広報センター 木崎委員 資料：資料 1 2022 火山砂防フォーラム収支決算書 ○土砂災害防止広報センター 木崎委員から 2022 火山砂防フォーラム収支決算報告があり、異議なく承認された。
議題 2	◆2023 火山砂防フォーラムについて 説明：土砂災害防止広報センター 木崎委員 資料：資料 2 2023 火山砂防フォーラム実施要領案 資料 3 2023 火山砂防フォーラム予算案 資料 4 火山砂防フォーラム委員会規約 ○土砂災害防止広報センター 木崎委員から資料 2・3 を用いて、2023 火山砂防フォーラムについての実施要領案、予算案について以下の通り、説明され、異議なく、承認された。 ・プログラム構成を研究発表、パネルディスカッションの 2 部構成とする。 ・研究発表は雫石町立西山小学校が学習発表とする。また、研究発表における講評者は調整中であることを報告した。 ・パネルディスカッションは『岩手山～安全・安心な地域づくりと地

	域活性化〜』と題し、コーディネーターを（一社）全国治水砂防協会 理事長の大野宏之氏、パネリストとして齋藤 徳美氏（岩手大学名誉教授、雫石町防災アドバイザー）、仲川 希良氏（フィールドナビゲーター：女性）坂内 美佳氏（網張ビジターセンター 解説員：女性）猿子 恵久氏（雫石町長）にお願いしている。またコメンテーターとしては国土交通省砂防部長の三上 幸三部長を予定している。 ・現地研修会は岩手山を取り巻く、防災と恵みとした開催テーマに則し、岩手山半日及び終日コースとした。 ○土砂災害防止広報センター 木崎委員から資料４を用いて監査選任について説明された。 2010年５月の幹事会において、監事は、「前年開催地」及び「前々年開催地」として持ち回りとする事で承認されたことを受けて、以下の通り異議なく、承認された。 前年・・・2022年 宮城県蔵王町 前々年・・・2021年 群馬県嬬恋村
議題 3	◆次回開催地について 説明：国土交通省 地震・火山砂防室 判田委員 資料：資料５ 火山砂防フォーラム開催実績 ○判田委員よりこれまでの開催実績の説明があり、2024年島原市の開催は決定しているが、2025年以降の開催地が決まっておらず、幹事会出席の市町村に募ったが、立候補無く、後日検討となった。 ○次回 2024年の開催地である島原市の古川市長より島原市開催の経緯、抱負等の説明がなされた。
議題 4	◆その他 ○議事無し。

以上